



自治労HP



ご意見フォーム



じちろろ

自治労中央機関紙

発行所

全日本自治団体労働組合
東京都千代田区六番町1
TEL 03-3263-0273
FAX 03-5210-7422
定価一部30円

(組合員の購読料は
組合費の中に含む)

第9回現業組織集会@大阪

夏の大阪に現業組合員が結集 現場に活かせるヒント持ち帰る



全体会・分科会ともに多くの現業組合員が参加交流を通して現場課題への理解を深め、解決策を探った(右)



(左) 日常生活にも落とし込めるさまざまな小話をはさみながら講演を進める鴻上さん

自治労は7月20〜21日、現業労働者の組織強化を目的に、大阪市内で第9回現業組織集会を開催。全国から737人が参加した。

初日の全体会には作家・演出家の鴻上尚史さんが登壇。「コミュニケーションのヒント」と題し、90分にわたって講演。コミュニケーションが得意というものは、「物事がもめたときに何とかできる能力があること」「相手の立場に立てる能力」「エンパシーが大事」と説いた。

2日目は4分科会に分かれ、会計年度任用職員の組織化やこれからの現業運動について課題を深掘りした。

「この猛暑以上に熱い支援行動を貫徹しよう」と訴える公務員連絡会の武藤公明議長(下)



公務員連絡会は7月24日、東京で人勤期中央行動を実施し、全国から2000人が参加した。日比谷野音での中央集会と霞が関を1周するデモ行進、人事院前での交渉支援行動を展開し、要求実現を求めて最後までたたかう決意を固めた。自治労からの参加者数は770人。

基調提起した公務員連絡会の森永栄事務局長は、正念場を迎える今年の人事院勧告について、「全職員の俸給月額改善を行った上で、初任給の官民較差の解消を中心に、若年層・中堅層の改善に取り組むべき」とのスタンスで、今日の給与

2024
人 勧

全職員の月例給・一時金引き上げを勧告せよ

最大のヤマ場へ総決起

公務員連絡会

局長との交渉に臨む」と述べた。

自治労は総務省に申し入れ

返すにとどまった」と述べた。

同日、自治労は「給与制度の整備」への対応にかかわり、総務省への要請行動を実施。越尾淳公務員課長らが出席した。



総務省申し入れに向かう大都市共闘、県職共闘、町村評の名議長(左から)

自治労側は、大都市共闘の村松秀幸議長、県職共闘の鳥羽幸也議長、町村評の宮脇卓也議長(左写真)ら

「給与制度の整備」を契機にした見直し人材確保の端緒となるよう、賃金水準の引き上げや財源確保、地方の主体性・独自性の尊重などを強く求めた。

参議院議員

岸まきこ



自治労は第97回定期大会で、第27回参議院議員選挙の全国比例区に「岸まきこ」参議院議員を自治労組織内候補として擁立することを決定しています。

声を力に、
一步前へ



公務職場の『公益通報者』保護 制度機能の検証が必要

通常国会閉会後、全国各地をまわっています。先日は、兵庫県におじゃましました。

兵庫県では目下、知事によるパワハラ等の疑惑が取りざたされています。県議会で百条委員会を設置し真相究明に乗り出した矢先、疑惑告発後に懲戒処分を受けた元職員が亡くなりました。この事態を受け兵庫県職員労働組合は知事に対し、責任ある対応を求める申し入れを行ったと聞きました。

勤務先の不正を通報した人を保護するため「公益通報者保護法」が2006年に施行されてから18年。一昨年の法改正で体制整備の義務化等が図られました。しかし、公務職場でちゃんと制度が機能しているか、通報者保護が徹底されているのか、改めて検証し、法の目的に則った制度となるよう努めていきます。

締切り
迫る



自治労コンクール

第30回 自治労文芸賞
散文・詩歌等

第31回 写真コンクール

2024 まんが大笑
テーマ『車』

詳しくはこちらから
自治労ホームページをご覧ください

応募要項・審査と発表

応募資格/自治労の組合員・家族・退職者
応募先/郵送および電子メールにて受け付けます。
〒102-8464 東京都千代田区六番町1
自治労総合企画総務局:
報道担当「〇〇〇」コンクール係まで
2024oubu@jichiro.gr.jp
発表/機関紙「じちろろ」紙上で順次発表の予定。「文芸」「写真」「まんが」の各受賞作品は自治労文芸第31号で紹介いたします。
応募上の注意/必ず「応募票」を作品に添付してください。



2024
8/31(土)
締切 | 当日消印有効



連合は7月29日まで18クールにわたるボランティアを派遣。石川県七尾市、珠洲市、輪島市で支援活動を展開した。成相さんが参加した第4クルールのメンバー（上写真）。



能登半島地震《連合ボランティア》参加者インタビュー

地方軽視が復興の遅れに 能登の被災は『自分ごと』



成相 伸哉さん
鳥取・米子市職労
自治労青年部 常任

連合は、能登半島地震の被災地への支援ボランティアを3月24日から開始。自治労は青年部を中心に参加してきた。4月15日から5日間、石川県珠洲市での活動に参加した成相伸哉さん（鳥取・米子市職労）に、活動の様子と思いを聞いた。

単組では専従の書記次長をしていきます。青年部の福島スタディツアーに参加し、災害に関心を持っていただくと、積極的に活動したいと思いましたが、現地でまず感じたのは、被災後3カ月も経ったと思えない「手付かず感」です。活動は、被災市民の支援ニーズの聞き取り調査でした（左写真）。地図を頼りに集落に入ると、土砂崩れや地割れで家までたどりつけない場所もありました。支援ニーズを聞くと、「手助け不要」という答えが多数でした。「住民同士

で助け合っているから」と言うのですが、遠慮やあきらめ感もあったのかもかもしれません。困りごとを尋ねると、道路や水道といったインフラの復旧など、ボランティアでは対応できない問題を言われ、無力感を覚える場面もありました。

ボランティアセンターが、行政の給付などの受付期間の情報を正確にボランティアに伝えきれていないなどの混乱もあり、支援の難しさを感じました。もっと役に立ちたかったという感覚が残りました。

能登の復旧・復興が進まないところを見ると、政府は地方を軽視しているのではないかと感じます。今回の震災で公共サービスの重要性が明らかにになりました。日々の業務に追われ余裕がない中、他の地域の苦勞を「自分ごと」と捉えることは、難しいかもしれませんが、でも、能登で起きていることは「ひとごと」ではないことを、自治労の仲間知ってほしいです。私は3月まで障がい者支援課で勤務していました。災害時の避難行動要支援者には個別避難計画を作ることとされていますが、能登の自治体に個別避難計画はあったのか、今回うまく機能したのか、気になります。総括を共有し、伝えることが大切だと感じます。



「何か困りごと、ありませんか。個別訪問し、支援を取りを成相さん（左）と成相さん（右）が被災地を巡回中。

春闘賃上げ結果5・10%

連合は7月1日、2024春闘の最終結果を発表した。平均賃金方式による回答を得た組合の「定期昇給込み賃上げ計」は加重平均で15,281円/5.10%で、33年ぶりの5%を超えた。300人未満の中小組合の賃上げは、11,358円/4.45%であった。民間労働者の高水準の賃上げ成果を確実に人事院勧告に反映させる交渉の強化が、公務部門の労働組合に求められている。

じちろ mobile

自治労ホームページ
組合員限定ページ

※限定動画も公開中
パスワード: jichi2024

月刊自治研5 2024

電子版 「月刊自治研」5月号をプレゼント

「自治研活動」初心者あなたが、はじめの一歩を踏み出すためのガイドブック

抽選で50名様にプレゼントします。当選者には電子書籍のギフト券をメールでお送りします。申し込みは右二次元コードから

締切: 8月31日(土)



島根大学の学生3人がプロジェクトに参画(写真上)。丹羽野さんは現在、(株)BeOneの代表を務める(写真左)



「公務員次世代担い手イベント」始動

第40回地方自治研究全国集会(10月4〜5日・島根) 予告編 ②

しまね自治研集会の一企画として「公務員次世代担い手イベント」準備が始動した。現職公務員と学生の「対話」で、学生が持つ公務員像と実際のギャップを埋める試みだ。

企画の中心は、元松江市職員の丹羽野真也さん。松江市職員ユニオンで2022年まで書記長を務めた。組合員にやりがいを感じながら働き続けてほしい。10月4日のイベント当日は、35歳以下の現役公務員と公務員志望の学生がワークショップ(ゲーム)を通じて交流する。丹羽野さんは「今回の企画を通して公務員の担い手を増やし、働く魅力を知ってほしい」と話す。

7月12日に島根大学で第2回企画会議を開催。学生との初顔合わせを行い、チームビルディングで互いの理解を深め、企画の趣旨とゴールの共有を行った。

原爆を裁いた女性裁判官

「原爆裁判」

山我 浩

NHK朝ドラ『虎に翼』のヒロインのモデル・三淵嘉子が関与した「原爆裁判」。世界で初めて「原爆投下は国際法違反」と明言。日本政府に対して「自らの権限と自らの責任において開始した戦争により、国民の多くの人々を死に導いた」とし、国は被害者に「十分な救済策を採るべき」と判決。原告の請求を退けたものの、原爆投下を戦争犯罪とし、後の被爆者援護政策への端緒となった歴史的判決だ。本書前半部は原爆の開発と投下に至る経緯、原爆投下の是非などをめぐる米内政府内の論争を詳細に記述。今日では、「原爆投下が戦争終結を早め、多くの命を救った」という考えがアメリカの立場とされるが、投下決定に至る過程では、反対する意見も少なくなかったことが明らかにされている。

後半で、三淵嘉子の女性裁判官としての闘いが描かれる。戦争でパートナーと弟を亡くし、被爆者の痛みを我が痛みとして生きながら、「原爆裁判」について多くを語ることはなかった。大らかな人柄で人望を集め、家庭裁判所の発展に力を尽くした。

原爆裁判

アツリカの大罪を裁いた三淵嘉子

山我 浩 著

数ある「虎に翼」本の中で唯一、三淵嘉子の歴史的判決を深掘りしたのが本書なのである

毎日ワンズ 1400円+税

幸せは、ひとりじゃつくりえない。

じちろマイカー共済

自治労組合員だからこの掛金! (同居親族にも適用)

やってみよう! 掛金試算

掛金がカンタンに試算できちゃう?!

今すぐ試算してみよう!

車検証(電子化されている場合は自動車検査記録事項と、現在の保険証券・共済証書(他の自動車保険・共済に加入している場合)をご用意ください。)

CHECK!!

掛金試算の手順

自治労共済推進本部

ID: tasukeai パスワード: jichiro

じちろマイカー共済のページ画面下部にある「新規の方」の「掛金試算」をクリック

掛金試算

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。